

# 「自立に資する介護に関する調査研究事業」における調査状況について①

## 過去の老人保健健康増進等事業及び厚生労働科学研究の成果の例

資料2-1

老人保健健康増進等事業		
年度	タイトル	概要
H21	介護予防に係る総合的な調査研究事業	科学的文献や全国の先駆的な取組に係る情報の整理を実施した。
H27	介護支援専門員のケアマネジメントプロセスに関する調査研究事業	介護老人保健施設入所者にリスクマネジメントを実施した群では、非介入群と比較し有意に誤嚥性肺炎(11% v.s. 25%)及び褥瘡(18.9% v.s. 40.4%)の発生率が低下した。
H28	介護保険施設における重点的な栄養ケア・マネジメントのあり方に関する調査研究事業	特養570施設・老健196施設において、常勤の管理栄養士が2名以上配置されている施設では1名の施設と比較し特養では入院が有意に抑制されており、老健では在宅復帰が有意に増加していた。(性、年齢、要介護度、摂食・嚥下グレード、低栄養リスク、入所者数調整済み)
	予防給付における通所リハビリテーション・訪問リハビリテーションのあり方に関する調査研究事業	予防給付の訪問・通所リハビリテーションの利用者に対し、生活行為向上リハビリテーションを実施することで、実施前と比較しQOLおよびIADLが有意に改善した。
	認知症予防についての調査研究事業	システマティックレビューとアンケート調査の結果から、身体、知的、社会活動の各プログラムの実施は、高齢者の認知機能向上に有効であることが示された。
	認知症のリハビリテーションを推進するための調査研究事業	認知症のリハビリテーション介入の先行研究をまとめるにあたり、運動や認知刺激、音楽刺激など非薬物療法を除き、介入方法にADL、IADLが含まれるものに限定して整理した。
厚生労働科学研究		
年度	タイトル	概要
H24	視線行動に着眼した転倒・骨折予防プログラム(MTSTレーニング)の開発	視線行動に着眼した転倒・骨折予防プログラムを実施した群は非介入群と比較し有意に介入後1年のフォロー期間中の転倒・骨折の発生が低下した。

# 認知症短期集中リハビリテーション

認知症短期集中リハビリテーションについては、平成16年度～平成17年度の老人保健健康増進等事業において認知症軽度者に対する有効性が示されたことを受けて、平成18年度の介護報酬改定で、介護老人保健施設における認知症軽度者に対する短期集中リハビリテーション実施加算が創設された。

その後、平成18年度～平成20年度の老人保健健康増進等事業において、短期集中リハビリテーションの実践と効果に関する研究が行われ、短期集中リハビリテーションが、軽度者に加えて中等度・重度の者についても、認知症重症度の進行予防、意欲・ADL・活動・周辺症状の改善に効果があることが示され、平成21年度の介護報酬改定で、短期集中リハビリテーション実施加算の対象を中等度・重度の者に拡大するとともに、介護老人保健施設のほか、介護療養型医療施設及び通所リハビリテーションにおける実施についても、報酬上の評価を行うこととした。

## ○認知症短期集中リハビリテーションに係る老人保健健康増進等事業

- ・介護予防に資する介護老人保健施設における短期集中的リハビリテーションのあり方に関する試行的事業(平成16年度)
- ・介護老人保健施設における要介護高齢者(障害・認知症)の状態像に合わせた短期集中リハビリテーションのあり方に関する試行的事業(平成17年度)
- ・認知症短期集中リハビリテーションの実態と効果に関する研究事業(平成18年度)
- ・認知症短期集中リハビリテーションの実践と効果に関する検証・研究事業(平成19年度)
- ・認知症高齢者の状態像に応じた認知症短期集中リハビリテーションの効果的な実施に関する研究事業(平成20年度)

## 【短期集中リハビリテーション実施加算の概要】

- ・基準に適合する介護老人保健施設、介護療養型医療施設及び通所リハビリテーション事業所において、認知症であると医師が判断した者であって、リハビリテーションによって生活機能の改善が見込まれると判断された者に対して、医師又は医師の指示を受けた理学療法士等が、入所(入院、退院(所)日又は認定日)後3月以内に集中的なリハビリテーションを個別に行った場合に算定する。
- ・記憶の訓練、日常生活活動の訓練等を組み合わせたプログラムを週3日実施することを標準とする。
- ・利用者に対して個別に20分以上当該リハビリテーションを実施した場合に算定すること。
- ・MMSE(Mini Mental State Examination)又はHDS-R(改訂長谷川式簡易知能評価スケール)において概ね5点～25点に相当する者を対象とする。